

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年2月10日

事業所名 児童発達支援ひなぎく

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8		個室とやや広めの部屋を指導内容に応じて使い分けている	お子様の特性も考慮して、隣の部屋の音が聞こえない部屋の配慮や、環境設定を心掛けています
	② 職員の配置数は適切であるか	8		お子様の特性に応じて、サポートが必要な場合は加配している	今後も継続していきます
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	8		階段の手すりを使用する。安全面を配慮した共通の約束ごとを決めている	保護者向けにも、階段の昇降の約束事を共有している。バリアフリー化は構造上難しいが、入り口の段差などは目印に色を塗って分かりやすくしています
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	8		5S活動、日々の清掃の徹底 指導訓練室は装飾をせずシンプルにしている	今後も継続していきます
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7 わからない 1		定期的にミーティングを行っている	今後も継続していきます
	⑥ 保護者向け評価票により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7 わからない 1		職員で検討ミーティングしました	今回、事業所の評価を初回実施しました。
	⑦ 事業所向け自己評価及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7 わからない 1			今回、事業所の評価を初回実施しました。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3 わからない 1	4		今後の検討課題とします
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8		外部研修、内部研修の機会を確保しています	今後も継続していきます
	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	8			今後も継続していきます
適切な支援の提供	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7 わからない 1			今後も継続していきます
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援の「発達支援(本人及び移行支援)」、「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7 わからない 1			今後も継続していきます
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8			今後も継続していきます
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	8			今後も継続していきます

適切な支援の提供	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	7 わからない 1		お子様の発達や特性に応じて、手作りの教材なども積極的に作成している	今後も継続していきます
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	8		状況に応じてペアやグループも取り組んでいます	今後も継続していきます
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8			今後も継続していきます
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	7 わからない 1		支援の合間や終業時に共有している	今後も継続していきます
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8			今後も継続していきます
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	7 わからない 1			今後も継続していきます
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8			今後も継続していきます
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	8			今後も継続していきます
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	—	—	該当者なし	
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	—	—	該当者なし	
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5 わからない 2	1	保育園入園するための情報共有等、関係機関と連携している	今後も継続していきます
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	—	—		今後事例が発生した際、連携していきます
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8			今後も継続していきます
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3 わからない 3	2	地域開放のひなぎく広場で、障害のない子どもの参加により機会を設けている。	地域の方への認知度を上げて参加者を増やしていくように検討します
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	8			今後も継続していきます
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況や課題について共通理解をもっているか	8		毎回、支援の後のフィードバックの時間、そのほかの時間でも対応している	今後も継続していきます
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っているか	6 わからない 2		ペアトレという形では行っていないが、就学に向けた保護者支援プログラムをグループ、個別で行っている。	今後も継続していきます

保護者への説明責任等	⑳	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8			今後も継続していきます
	㉑	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	8			今後も継続していきます
	㉒	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8			今後も継続していきます
	㉓	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	8	8	父母の会は存在しない。待機中の保護者同士がつながれるような声掛け対応をしている。	今後も継続していきます
	㉔	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8		連絡用紙の活用、日々の声掛けなど大切にしています	今後も継続していきます
	㉕	定期的に会報を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	3	会報誌はないが、公式LINE、Instagram、ブログなどを活用している	今後も継続していきます
	㉖	個人情報の取扱いに十分注意しているか	8		写真の掲載等は、必ず事前に同意を得ています	今後も継続していきます
	㉗	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8			今後も継続していきます
非常時の対応	㉘	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7	1	月1回の地域の方に開放する時間(ひなざく広場)を設けている	今後も継続していきます
	㉙	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	8		保護者向けに安心安全マニュアルを説明し、配布しています	今後も継続していきます
	㉚	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか	8		利用者様にも参加いただいています	今後も継続していきます
	㉛	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	8		契約時に聴取しています	今後も継続していきます
	㉜	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	わからない3	契約時に聴取しています	今後も継続していきます
	㉝	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8		事案発生時は、ミーティングで共有し、記録しています。	今後も継続していきます
	㉞	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8			今後も継続していきます
	㉟	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	8		契約時に説明しています	今後も継続していきます

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。

実施日 令和6年1月22日～1月27日

<自己評価表 事業所・保護者評価に対する総括>

事業所全体の評価(職員会議)を行った日 令和6年2月6日

◇環境・体制整備
<ul style="list-style-type: none">・戸建ての事業所なので、構造上改善出来ない部分(バリアフリー化)は利用者様にご理解をいただいているが、近隣の住宅の方とのトラブルなども無いように、自転車や車での来所にあたり諸注意など丁寧に対応させていただきました。・玄関前の門の段差につまずかないように、目印の色を塗装したり、階段の昇降時の安全のルールも保護者さまに周知しています。・お子様の特性に合わせて、指導訓練室の部屋を選定しています。(部屋の構造・窓の外の景色・音などの配慮)・小さな声も大切にこれからもよりよい環境・体制整備に努めてまいります。
◇適切な支援の提供
<ul style="list-style-type: none">・今後も丁寧な面談とアセスメントで個別支援計画を作成し、適切な支援を行います。・活動プログラムは、お子様の特性や興味関心なども考慮し、日々様々な教材・教具を取り入れたり工夫していきます。
◇保護者への説明など
<ul style="list-style-type: none">・ご契約・ご利用に関しては、今後も丁寧な説明を継続していきます。・日々の連絡、情報共有、相談しやすい関係作りを今後も継続していきます。
<ul style="list-style-type: none">・日々の療育の様子等の配信(Instagram、ブログ等)の保護者への周知と、公式LINEによる共通事項の一斉配信、掲示物、配布物を適宜活用して情報発信していきます。
◇非常時の対応
<ul style="list-style-type: none">・保護者向けに作成したマニュアルの周知と、訓練への参加を今後も継続していきます。
◇満足度
<ul style="list-style-type: none">・今後もニーズにお応えした支援の提供ができるよう努めてまいります。